

平成19年9月砥部病院

高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo.17

恒例 夏祭りのご報告

平成19年8月23日(木)本館1階にて行ないました。恒例の食べ物出店、フリーマーケットにお花の苗が加わり、本館外来が華やいだ雰囲気になりました。また今年は、フラダンス(アンコールにセンター長がウクレレ伴奏する場面も!)と懐かしい美空ひばりなどの名曲のバンド演奏もあり、室内で行なわれた夏祭りは外の暑さとはまた違った熱気に包まれました。

なごみあんさんぶるコンサート

平成19年9月8日(土)センター5階で「なごみあんさんぶる」によるコンサートが行なわれました。弦楽四重奏で耳になじみのあるクラシックからポップスまで演奏、うっとりとした優雅な時間を過ごしました。プロの演奏が聴けるとあって、お問い合わせもあり、ファンも増加中です。



祝敬老の日

平成19年9月17日(月)14時から

お祝いイベントをセンター5階で行ないます。

補聴器のお話

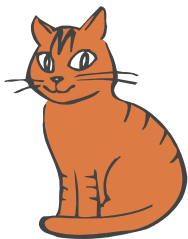
毎月 第1月曜日午後2時から 本館1階心療内科外来相談室にて行なっております。ご希望の方は、スタッフにお声をかけてください。

映画「殞（もがり）の森」

第60回カンヌ国際映画祭コンペティション部門審査員特別大賞グランプリ受賞で、最近ニュースになった作品です。認知症グループホームを舞台にしており、専門家の監修も受け、認知症のケアに興味のある方の中では、たいへん話題になっています。

松山でも短期間ですが、公開されたため、センターでは、この作品を職員全員が映画館で鑑賞し、9月に鑑賞感想を話し合う機会を設ける予定としました。

日ごろ、「しなければならぬ」という思いで追われる日常で、固くなりがち
な心と体も、美しい奈良の景色と懐かしい知り合いと出会えそうな登場人物の
生活ぶり、そして柔らかな「こうしゃなあかんってこと、ないから」という奈良
弁が時折包んでくれることで、肩の力が抜け、鑑賞後は、ほっとできる映画
でした。



KUMA のつぶやき

この夏、避妊手術を受けて入院し、かなりお腹がほっそりとして帰ってきた「くま」。夏の暑さは、ことのほか堪えたようです。今年は格別暑くて、夏ばてされた方も多かったのではないかと思います。良い気候になってきました。屋上散策で、秋の気配を感じにきてください。

編集：砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室（文責 武田）

青木（512）・田中（513）・中川（514）・武田（516）

何かお気づきの点がございましたら、ご相談ください。